

三宅わたる
R8年6月
予算決算特別委員会
補助資料①



福井県
ローカルコンテンツ










お得に
福井の魅力
大発見!

福井に泊まろう!

いいところ、掘りだくさん

キャンペーン!

特設サイトはこちら



対象宿泊施設、
ポイント利用できる店舗など
詳しくはこちら

キャンペーン期間に福井県内の対象施設に宿泊すると、
「ふくいほぴコイン」のチャージ券を受け取れます!

※予約開始日より前の予約はキャンペーン対象外です

スマートフォンで
「ふくいほぴコイン」をチャージすると

1泊/1名

5,000円分



プレゼント

利用方法: ふくアプリをダウンロードの上、チャージ券中面のチャージ用二次元コードを読み取りください。
※チャージ券のミシン目を開くと、紙クーポン券としては使用できなくなります。※チャージ券は、チェックイン時に対象宿泊施設のフロントでお渡しします。

チャージ券を紙クーポンとして使用する場合、取扱店舗で4,000円の金券として利用可能です。
利用方法: 紙クーポンのミシン目を開かないで開いたまま取扱店舗でご利用ください。※ミシン目を1辺でも開かれたものは紙クーポンとして利用できなくなります。

※宿泊総額代金(税込)÷5,000円の枚数(小数点以下切り捨て)を配布します(ただし、1泊あたりの配布枚数は乳児を含む宿泊者数を上限とします)※連泊の場合、2泊までを対象とし、3泊目以降は対象としません。
※予算の執行状況等によりキャンペーン内容を変更することがあります。

3回の期間に分けて実施! **ご注意! 各宿泊施設のチャージ券が無くなり次第配布終了となります。**

第1弾	第2弾	第3弾
2026 6/12~7/12日 ※7月13日(月)チェックアウトまで	2026 9/1~10/31日 ※9/19~22は適用外 ※11月1日(日)チェックアウトまで	2027 1/8~1/31日 ※2月1日(月)チェックアウトまで
予約 開始日 2026年5月12日	予約 開始日 2026年8月1日	予約 開始日 2026年12月8日
ポイントチャージ・利用期限(第1弾) 2026年11月1日 23:59まで	ポイントチャージ・利用期限(第2弾) 2026年11月1日 23:59まで	ポイントチャージ・利用期限(第3弾) 2027年2月1日 23:59まで

利用対象者 1予約2名以上で予約をした宿泊者 ※予約開始日より前の予約はキャンペーン対象外です。

実施: 福井県交流文化部誘客推進課 ※このキャンペーンは、国の「重点支援地方交付金」を活用しています。 キャンペーンに関するお問い合わせ Tel.0570-036-690 (9:00~19:00 ※12/29~1/3を除く)

出典：交流文化部
誘客推進課より提供

令和7年 福井県観光客入込数（推計）調査の概要

対象期間：令和7年1月1日～12月31日

観光客入込数（実人数）・観光消費額 とともに **2年連続で過去最高を更新！**
 長期ビジョンの目標も **前倒しで達成！**

観光客入込数（実人数）

2,144万3千人 前年比 **+3.6%**

2年連続で過去最高を更新！

観光消費額

1,987億円 前年比 **+31.3%**

2年連続で過去最高を更新！

ネクストふくい観光ビジョン 目標と実績

項目	目標 (目標年)	令和7年 実績	達成状況
観光客入込数 (実人数)	2,100万人 (令和11年)	2,144万3千人	前倒し 達成！
観光消費額	1,700億円 (令和11年)	1,987億円	前倒し 達成！
宿泊者消費単価	27,000円 (令和11年)	30,221円	前倒し 達成！

推移（実績の推移）

観光客入込数（実人数）の推移



観光消費額の推移



※観光消費額は、端数等により合計と内訳が一致しない場合があります。

懸念① 延べ観光客数は前年比**209万人減** (△5.5%)

令和7年 福井県観光客入込数 (推計)

延べ観光客数 (=観光地を訪れた延べ人数)

3,594万9千人

前年比

5.5%減 ↓

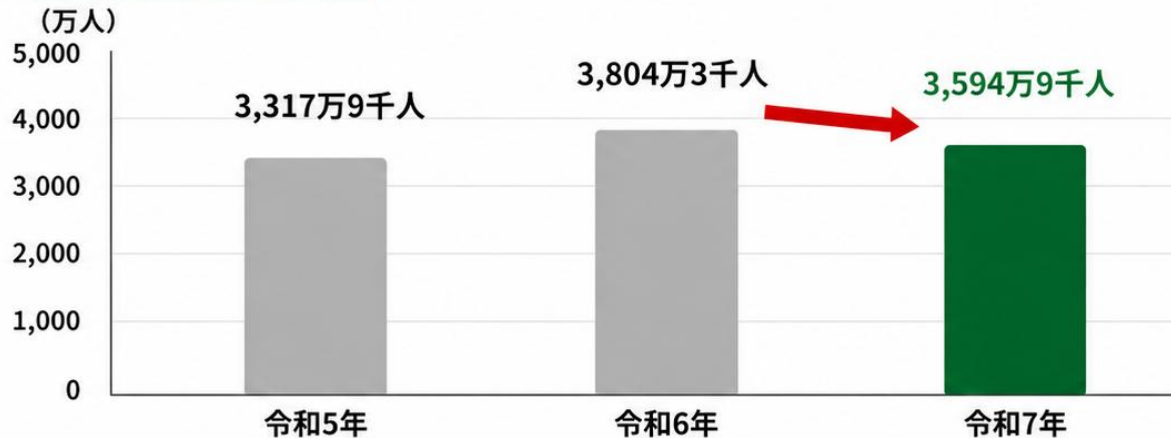
R5年比

8.3%増 ↑



開業効果として妥当か？

延べ観光客数の推移



前年からの減少

前年比

約209万4千人減

38,043千人 → 35,949千人

出典：令和7年 福井県観光客入込数 (推計)
をもとに三宅が作成

懸念② 宿泊客数は前年比6.4%減

令和7年 福井県観光客入込数（推計）

宿泊客数（観光客入込数（実人数））

238万5千人

前年比

6.4%減 ↓

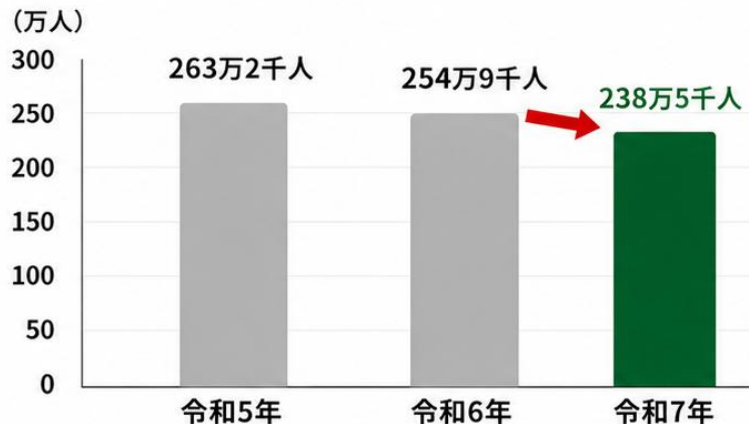
R5年比

8.9%減 ↓



開業効果として妥当か？

宿泊客数（実人数）の推移



宿泊客数（実人数）の内訳

区 分	令和5年	令和6年	令和7年	前年比	R5年比
県外客	213万6千人	206万6千人	196万1千人	▲5.1%	▲8.2%
県内客	49万6千人	48万3千人	42万4千人	▲12.2%	▲14.5%
合 計	263万2千人	254万9千人	238万5千人	▲6.4%	▲8.9%

出典：令和7年 福井県観光客入込数（推計）
をもとに三宅が作成

懸念③ 関東からの入込数（実人数）は前年比25.5万人減（▲21.1%）

令和7年 福井県観光客入込数（推計）

関東からの入込数（実人数）

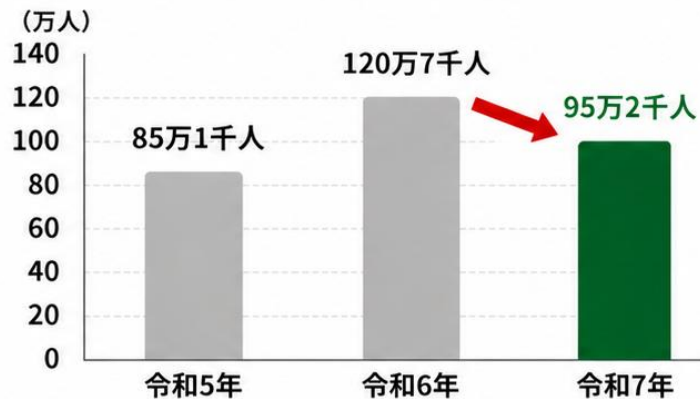
95万2千人

前年比

25.5万人減
(▲21.1%) ↓

発地別では、関東からの入込数が
前年比21.1%減と、前年を大きく下回りました。

関東からの入込数（実人数）の推移



発地別入込数（実人数）

区分	令和5年	令和6年	令和7年	前年比	R5年比
関東	85.1万人	120.7万人	95.2万人	▲21.1%	+11.9%
中部	190.3万人	223.6万人	228.9万人	+2.4%	+20.3%
関西	294.3万人	325.8万人	336.3万人	+3.2%	+14.3%
全発地合計	774.5万人	889.1万人	885.1万人	▲0.4%	+14.3%

出典：令和7年 福井県観光客入込数（推計）
をもとに三宅が作成

懸念④ 主要観光地でも、前年を下回る施設や、 開業前年（R5年）を下回る施設が見られました

主な観光地の入込数（延べ人数）の比較

観光地名	令和5年 （開業前年）	令和6年 （前年）	令和7年 （推計）	前年比 （R7／R6）	R5年比 （R7／R5）
一乗谷朝倉氏遺跡（福井市）	97.8万人	114.1万人	87.7万人	▲23.1%	▲10.3%
日本海さかな街（敦賀市）	108.0万人	103.0万人	93.0万人	▲9.7%	▲13.9%
大本山永平寺（永平寺町）	43.5万人	54.4万人	51.8万人	▲4.8%	+11.9%
レインボーライン（若狭町）	44.6万人	47.2万人	44.3万人	▲6.1%	▲0.7%
東尋坊（坂井市）	80.1万人	77.8万人	65.1万人	▲16.3%	▲18.7%
越前陶芸村（越前町）	46.0万人	45.0万人	44.0万人	▲2.2%	▲4.3%

赤字：前年比5%以上減少

赤枠：開業前年（R5年）比で100%を下回る

※端数等により合計と内訳が一致しない場合があります。

出典：令和7年 福井県観光客入込数（推計）をもとに三宅が作成

石田知事と共に目指したい、マーケットを握る観光行政

観光営業の第一線を経験してきた三宅が考える「知事の観光トップセールス」施策例

1 大手旅行会社との 業務提携



旅行商品の造成・販売につなげるため、全国の大手旅行会社と戦略的に提携・協働。

先行事例

秋田県、福島県、滋賀県 など

2 商談会等への 知事自らの参加・PR



- 国内外の商談会やセールスキャラバンに知事自ら参加し、福井の魅力を直接PR。

参考

富山県や石川県は、県知事や市町首長が自ら**台湾・香港**などに赴き、**カニや観光のPRイベント**や**商談会**を実施。海外出張により、現地での信頼関係構築と送客につなげている。

3 航空会社との連携・ チャーター便の実現



- 海外・国内の航空会社とのトップ会談により、路線開設・増便・チャーター便を実現。
- 小松空港を積極的に活用したチャーター便は、富山県・石川県なども実施。
- 国内においても、新幹線より飛行機が有利なエリアに向けてチャーター便を仕掛ける。
- 特に**LCC（格安航空会社）**とのチャーターは、コストを抑えつつ送客拡大に有効。

4 営業マン（営業官）や 公設ランドオペレーター 組織の設置



- 旅行会社・航空会社・ランドオペレーター等に対し、関係構築と提案営業を行い、予約まで責任を持って担える専門人材を公的に配置。
- 旅行者からの問い合わせ対応、旅程造成、予約・手配、現地サポートまでを一貫して担うランドオペレーター機能を公設で構築。

➡ 予約の完了までを
県が握ることで、
**マーケットを握る
観光行政へ**